

2023年12月11日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
株式会社三菱UFJ銀行

メタバースプラットフォーム「ANA GranWhale」への出店について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 亀澤 宏規^{かめざわ ひろのり}、以下 MUFG）の連結子会社である株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一^{はんざわ じゅんいち}、以下 当行）は、ANA NEO 株式会社（代表取締役社長 富田 光欧^{とみた みつお}、以下 ANA NEO）が提供する、旅をテーマにしたメタバースプラットフォーム「ANA GranWhale」^[1]へ出店いたしました。

1. 出店の経緯

当行は2022年11月に、ANA NEO および損害保険ジャパン株式会社と、メタバース金融の実現に向けた協業に関する基本合意書を締結いたしました^[2]。3社はメタバースを社会に根付く可能性のある重要なチャンネルになると位置づけております。当行は、本協業の一環としてメタバースプラットフォームである「ANA GranWhale」に出店し、新たな金融サービスの提供・事業創出を進めてまいります。

2. 店舗概要

当行の店舗は、「ANA GranWhale」内のショッピング空間である Sky モールに位置しています。外観は Sky モールの景観に合わせた高級感のある大理石のデザインを使用し、内観はかつて三菱合資会社の銀行営業室として利用され2009年に復元された、三菱一号館美術館 Café1894（東京・丸の内）^[3]を再現いたしました。最新の3D空間技術を使用することで実際の重厚な雰囲気を残しつつ、当行およびMUFG傘下の三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券のサイネージなどのデジタル装飾を施すことで近未来感を演出しています。

当店舗では、金融情報の発信を行うほか、「ANA GranWhale」における交換所機能も担っております。情報発信については、Money Canvas^[4]の機能を活用した金融に関するコラムなどを掲載いたします。「ANA GranWhale」の交換所としては、V-TRIP（バーチャル旅行空間）での「思い出（アイテム）」を集めて、店舗内のアバター店員に話しかけることで、「ANA GranWhale」内で利用できるさまざまなアイテムと交換することが可能です。今後、交換所では期間限定のイベント開催も予定しています。

（店舗の外観および内観）



3. 今後の展開

今回の出店を通じて、当行は、メタバース空間における新たな金融サービスの在り方の検討、金融サービスの提供に向けた具体的な検証を進める予定です。今後は、「ANA GranWhale」を利用される方に向けた、NISA セミナーや金融商品・サービスに関するセミナー配信など、さらなるコンテンツの拡大も計画しております。

当行は、メタバース空間の特徴を活かしたさまざまな取り組みを進めることで、便利で快適な金融サービスを提供し、ユーザーが安心してデジタル化の恩恵を享受できる社会の実現に向けて貢献してまいります。

(店舗内コンテンツの例 左：Money Canvas 案内 右：セミナー配信イメージ^[5])



[1] 「ANA GranWhale」とは、ANA NEO が提供するバーチャル旅行プラットフォームです。バーチャル空間にさまざまな旅先を再現することで、より自由に、より快適に旅をお楽しみいただけます。V-TRIP（バーチャル旅行空間）および Sky モール（ショッピング空間）のサービスで構成されており、スマートフォンでワールドトラベラー（アバター）となって空間を回遊し、バーチャル旅行やショッピングを楽しむことが可能です。

[2] <https://www.bk.mufg.jp/news/news2022/pdf/news1108.pdf>

[3] Café 1894 は、三菱一号館美術館の修繕に伴う長期休館により 2024 年秋まで休業しております。

[4] Money Canvas とは、資産形成の総合的なサポートを目的とした資産運用プラットフォームです。さまざまな金融商品のお取引が可能のほか、ニュースやコラム、ひとりひとりのリスク許容度に応じた運用スタイルの診断サービスなどを通じて、資産形成に役立つさまざまな情報を分かりやすく提供しております。

Money Canvas の詳細：<https://moneycanvas.bk.mufg.jp/>

[5] 現在開発中の画面です。

以上